

令和2年第1回(3月)筑紫野市議会定例会会派代表質問

会派名	質問者	質問題目	質問項目
つくし野	横尾 秋洋	1 市政運営について	(1) 国内外の政治経済状況を踏まえた藤田市長の市政運営への思いは
			(2) 第六次総合計画に対する市長の思いは
		2 「行財政改革」について	(1) 財政計画の進捗と状況は
			(2) 公共建築物長寿命化計画に基づく、改修工事等の資金計画の見通しと年度別の改修計画は
			(3) 旧庁舎、上下水道庁舎跡地、ジャスコ跡地等の公有地の現状と活用策は
			(4) 庁舎移転から1年が経過した現時点での思いと課題は
			(5) 業務効率化、働き方改革について、どのように考えるのか
			(6) 今後どのような考えでふるさと納税制度を進めていかれるのか
		3 「産業・雇用をつくる」について	(1) 地場産業育成にける市長の思いは
			(2) 市長就任後の雇用創出人数と、今後の企業誘致の見通しをどのように考えているのか
			(3) 農林業従事者の高齢化が進む中で、今後の農林業に対する基本的な施策は
			(4) 誘客による観光活性化とはどのような姿を目指しているのか
			(5) マイナポイント制度の導入の背景と、市民への周知や消費活性化の効果はどのように考えているのか
		4 「生活をまもる」について	(1) 本市の危機管理体制と新型コロナウイルスに対する、市民への啓発、感染者発生時の対策は
			(2) 農業ため池や調整池において、緊急浚渫推進事業等の活用はどのように考えているのか
			(3) 地域包括ケアシステムはコミュニティとの連携で学習会等を行ってきたが、今後の取り組みは
			(4) 人権尊重のまちづくりについての基本的認識は
		5 「共助社会づくり」について	(1) 地域コミュニティの運営に携わる方の人材育成はどのように考えているのか
			(2) 各協議会の衆知を集めた10年間の未来構想実現のためにどの様にかかわり、どのような支援をしているのか
		6 「未来をつくる」について	(1) 待機児童の解消に向けての対策は
			(2) 児童虐待の件数が増加傾向にあるが、本市の相談体制及び対策はどのように考えているのか
			(3) 新規事業である「子育て世代包括支援センター」の主旨、目的は何か
			(4) 国指定史跡の阿志岐山城跡は土砂崩落復旧作業をされているが、観光振興に向けての今後の計画は
			(5) 蘆城駅家(あしきのうまや)の場所の確定、観光スポットとして活用策は
(6) 第二次環境基本計画はどのように総括されているのか			
(7) 産業廃棄物にかかる諸問題に対する、市としての役割はどのようなものか			
(8) 約10年前より3R等の推進による循環型社会構築に向け、取り組みされているが、生活環境の向上の姿は			
(9) 地域公共交通網形成計画に基づき、コミュニティバスの運行など利便性が図られているが、将来の展望は			

令和2年第1回(3月)筑紫野市議会定例会会派代表質問

会派名	質問者	質問題目	質問項目
つくし野	横尾 秋洋	6 「未来をつくる」について	(10) 本市の土地利用についてどのようにあるべきと考えているか
			(11) SDGs(持続可能な開発目標)を実現させるための市としての計画は
			(12) 子どもたちの学力向上や教職員の指導資質向上、ICT教育の推進についての考えは
			(13) 区画整理や大型マンションの開発に伴い、学校環境の整備はどのように考えているのか
		7 予算編成について	(1) 市長の掲げる施策が実行できる予算編成となっているか
			(2) 高齢化が進み医療費が増加する中、今後の国保税に対する見解は

令和2年第1回(3月)筑紫野市議会定例会会派代表質問

会派名	質問者	質問項目	質問項目
市民会議	西村 和子	1 市を取り巻く情勢と市政運営の決意について	(1) 市を取り巻く情勢をどのように判断し、どのように市政運営を進めて行かれる決意であるのか
		2 「行財政改革」について	(1) RPA等のICT技術の活用に向けての課題は。効率化による成果をどのように活かす予定か (2) 旧庁舎、上下水道庁舎跡地の利活用の具体的な方向性をお聞かせください
		3 「産業・雇用をつくる」について	(1) 二日市中央通り商店街旧ジャスコ跡地を活用した、商店街活性化を図ろうという市民の動きへの考え方は (2) 特産品のブランド化、食物自給率アップなど農業の振興に取り組むべきではないか (3) 情報発信基地ともいえるJR二日市駅市民ホールの待合室の整備についての考え方は (4) 農林業の振興と組み合わせ、森林・木材・農産物をいかした体験型観光の振興を市民と共に検討してはどうか
		4 「生活をまもる」について	(1) ハザードマップには避難行動の留意点が盛り込まれているか。発災時の様々な状況を想定されているか (2) 地域住民による、コミュニティあるいは小学校区別の避難所マニュアル作成が必要ではないか (3) 避難所となる学校施設の安全性、災害の備え、運営方法、教育活動の早期再開を踏まえた整備の考え方は (4) ニーズが高い訪問診療の充実についてはどのように進められるのか (5) 地域包括ケアシステムの生活支援の目指す姿と、市から地域への支援はどのようなものか (6) 健康寿命の延伸は、総合的なまちづくりとして検討すべきだと考えるが見解を (7) コミュニティ単位に保健師を配置すべきと考えるが見解は (8) 人権尊重のまちづくりスローガンを市民に理解いただく取り組みはどのように進められるのか
		5 「共助社会づくり」について	(1) コミュニティによるまちづくりを進めるにあたり、主体的に活動する市民を増やしていく課題は (2) 情報共有が重要だという考えを示されたが、どのように市民に分かりやすく施策を示す予定か
		6 「未来をつくる」について	(1) 待機児童解消には、保育士の処遇改善が大前提となるが、正規職員への雇用形態変更は考えられないのか (2) 「新たな保育の受け皿」、「子育て世代包括支援センター」「子育て短期支援事業」はどのような内容か (3) プログラミング教育の導入などについての筑紫野市の計画や施策はどのようなものか (4) 本市の特別支援教育のあり方をどのように考えるのか (5) 貧困の連鎖が低学力に繋がる悪循環を解消することも教育の課題であるが、どのように考えているのか (6) 「未来をつくる」ための小中学生、高校生の市政への意見反映の機会についての考え方は (7) 産業廃棄物にかかる諸問題についての市としての役割を果たすとは、何を指すのか (8) ごみ減量の課題である古紙の回収率アップとリサイクルのための施策の課題と解決策は (9) カミーリヤバスをコミュニティバスに位置づけを変更し利便性を向上すべきと考えるが見解と課題を伺いたい (10) JR二日市駅西口設置についての事業手法検討の進捗状況を伺いたい

令和2年第1回(3月)筑紫野市議会定例会会派代表質問

会派名	質問者	質問題目	質問項目
公明党 筑紫野市議団	宮崎 吉弘	1 行財政改革について	(1) SDGsにより地方創生の課題解決を一層促進することが期待されるが、市の見解を伺う
			(2) 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)が拡充・延長されたが当市は活用検討されないのか
			(3) 旧庁舎、上下水道庁舎等の跡地利用の活用策は、市の財産・売却どちらで検討を進めるのか
		2 産業雇用をつくるについて	(1) 「マイナポイント」が予算化されたが、本市の対応を伺う
			(2) 商工業や観光の振興の為、商工観光振興計画を新たに策定してはどうか
		3 生活を守るについて	(1) 内水氾濫防止のための雨水貯留施設整備や河道掘削(浚渫)等の対策は視野にあるのか伺う
			(2) 「基盤的防災情報流通ネットワーク」の情報を共有し活用出来るようにすべきと考えるが、見解を伺う
			(3) 地域包括ケアシステム実現に向け、介護予防・日常生活支援総合事業の現状と課題、今後の取り組みを伺う
			(4) 改正地域再生法が成立したが、団地(空き家)の利活用に、どのような課題があるのか。今後の取り組みを伺う
		4 共助社会づくりについて	(1) 共助の取り組みの1つであるタイムライン「防災行動計画」を策定し、自主防災組織と共有してはどうか
			(2) 市の魅力を伝えるシティプロモーションの推進について、今後の課題、方向性、効果的な施策展開について伺う
		5 未来をつくるについて	(1) 保育士の負担軽減策の取り組みと、新たな保育の受け皿整備の検討内容とは
			(2) 保育人材の確保のために様々な取り組みをされているが、公立保育所に正職保育士の増員を進めてはどうか
			(3) 「子育て世代包括支援センター」は、どこに設置され、どのような支援が行われるのか
			(4) GIGAスクール構想で「1人1台環境」とあるが、特別支援教育にICT(デジタル教科書)が必要ではないか
(5) いじめや保護者への対応などで起きる問題の法的なアドバイスを行う弁護士「スクールロイヤー」が必要では			
(6) コミュニティバスの運行で、逆ルートや西鉄二日市駅等の主要駅・イオンへのバス停設置を検討出来ないか			
(7) 温室効果ガスの削減に意欲的に取り組む「世界気候エネルギー首長誓約」について市の見解を伺う			